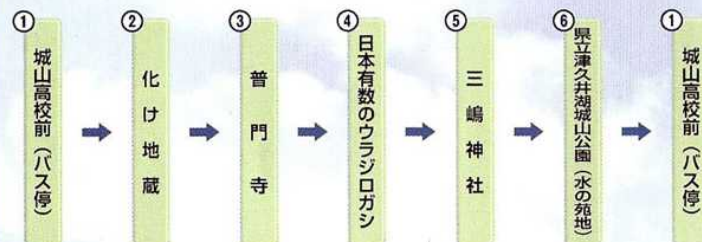


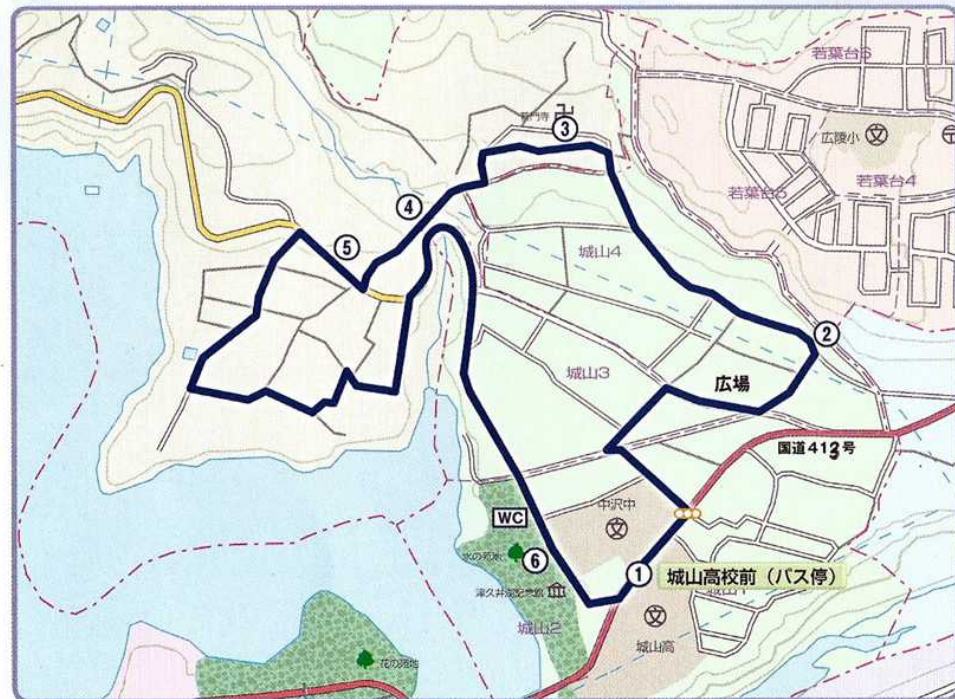
都畑・中沢の
変わりゆく道体感コース

出発地までのアクセス 橋本駅北口より「三ヶ木」行きバスで「城山高校前」下車

江戸時代、この地域周辺を東西に結ぶ道は、津久井・山梨方面から江戸へと続く甲州裏街道とよばれ、物流、文化交流の上で重要な道でした。現在は、この地を南北に縦断するさがみ縦貫道路の工事が進められており、今と昔を結ぶクロスロードを体感するコースです。



このウラジロガシの木は日本最大級といわれ、樹齢は約600年と推定されます。



津久井湖記念館を出発 10/25 10:27 →



相模縦貫道も着々と、遠くに見える小倉山



菊池直子の潜伏先もコース上にある。



お化け地蔵



沢の水もこの辺りでは畑に吸い込まれて消えたとか。



普門寺 戦後まで草競馬が行なわれていた道を歩きます。



日本一のウラジログシ
「屋根のない博物館」館長ら有志の活動で何とか生き残ったが、日本一と確定したのかどうか？



左のウラジログシを避けたので、相模縦貫道は少しカーブするようです。この辺り、大分時間をかけて遺跡調査をやっていたが・・・。



三嶋神社 面影は全くないが、左の建物は戦後まで小学校の分校だった。



坂東や秩父、西国四国巡礼成就の石塔や庚申塔たち。



城山湖の真下を避けて高尾山をぶち抜いたトンネルは、もう2本とも抜けており、今は内部の化粧をしているところ、開通が待ち遠しい。



峯の薬師への東参道口
ここからなら小型車でも楽に登れます。



津久井湖の「水の苑池」到着
コース所要時間：1時間9分

これでマイレージ5 kmゲット